

## ～令和5年6月から新たな方法でダム情報の発信を始めます～

熊本県が管理するダムでは、災害時における住民のみなさまの円滑かつ迅速な避難に繋げることを目的に、新たに防災情報メールサービスやSNS等を活用して、ダムの操作状況を発信します。

### ●対象のダム

- ・市房（いちふさ）ダム【球磨郡水上村】
- ・氷川（ひかわ）ダム【八代市泉町】
- ・亀川（かめがわ）ダム【天草市柗宇土町】
- ・石打（いしうち）ダム【宇城市三角町】
- ・上津浦（こうつうら）ダム【天草市有明町】
- ・路木（ろぎ）ダム【天草市河浦町】

### ●発信する情報

- ・予備放流※／事前放流
  - ・洪水調節
  - ・貯留能力の半分情報※
  - ・緊急放流（予告を含む）
- ※予備放流と貯留能力の半分情報は市房ダムのみ

## ●ダム情報発信に関する新たな4つのツール

### ① 熊本県統合型防災情報システム(ダム操作に関する表示の追加)

統合型防災情報システム内の「ダム情報」から各ダムの操作状況を含めたダム情報を確認することができます。

<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/GmnDsp.exe?M50>

統合型防災情報システム 検索



### ② 熊本県防災情報メールサービス

メールサービスの登録を行い、受信したい情報を選択することで必要な情報を受け取ることができます。

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/4/56061.html>

※既にメールサービスを御利用の方は、登録内容の編集画面で「ダム放流情報」を追加する必要があります。

熊本 防災 メール 検索



### ③ Yahoo!防災速報

「Yahoo!防災速報」のアプリをダウンロードし、地域を設定すると情報を確認することができます。

Yahoo!防災速報 検索



### ④ Twitter

インターネット又はTwitterの検索画面から「防災くまもと」と検索すると情報を確認することができます。

防災くまもと 検索



熊本県統合型防災情報システム表示例（上記①）



ダム情報の発信例（上記②～④）

（洪水調節開始の場合）  
この情報は、〇〇ダムが〇時〇分から防災操作（洪水調節）を開始したことをお知らせするものです。〇〇ダム上流域では、大雨になっていることから、川の水位の上昇を抑えるため、ダムに流れ込む水の一部をためて、放流する水の量を調節する防災操作（洪水調節）を行っています。  
ダム情報のホームページ  
<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/GmnDsp.exe?M50>

**いざという時にすぐに避難できるように  
日頃から準備しておきましょう！！**

### ●用語の説明

- 【予備放流】大雨が予測される場合に、事前にダムの空き容量を確保（洪水調節容量と利水容量を兼ねる容量を使用）するための放流
- 【事前放流】大雨が予測される場合に、事前にダムの空き容量を確保（利水容量の一部を使用）するための放流
- 【洪水調節】下流河川の水位の上昇を抑えるため、ダムに流れ込む水の一部をためて、放流する水の量を調節する操作のこと
- 【貯留能力の半分情報】市房ダムにおいて、貯留する容量の半分にあたる水位に達した際に発信する情報  
市房ダムにおける容量の半分にあたる水位：標高275.7m
- 【緊急放流】ダムが満杯になる前に、ダムの下流に放流する量を徐々に増やして、ダムに流れ込んでくる水量に近づけていく操作のこと  
流入量よりも多く放流することはありません  
仮に「緊急放流」を行った場合、ダム下流域の降雨の影響も重なって、ダム下流で水位が急上昇する場合があります